

施策評価管理シート

2015(平成27)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
企画財政部	森岡 千枝	63-7402 (広報対話室)

施策 体系	政 策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本施策	1	協働のまちづくり
	施 策	2	開かれた市政

1. 施策の基本方針 **Plan**

- 行政運営の透明性を高め、市民と行政が信頼と協力のもと、民主的なまちづくりを進めます。
- パブリックコメント制度・タウンミーティング・市長への手紙等を充実し、市民を起点とするまちづくりを推進します。
- 市民ニーズに対応した効果的な行政情報の提供を推進します。

2. 目標

○重点目標 **Plan**

- 市民に対する説明責任を果たすため、情報公開制度の適正な運用に努めます。
- 市民の意見等を的確に把握し、市政に反映できるよう、広聴活動の充実に努めます。
- 市民にまちづくりや様々な政策課題に関心をもっていただけるよう市民に親しまれる広報活動に取り組みます。

○目標達成に向けた課題 **Plan**

- 情報公開制度の適正な運用と説明責任を果たす必要があります。
- 市長のまちかどトークや出前トーク、市長への手紙などについて、広く市民に周知する必要があります。
- 市民のまちづくりに関する関心を高めるため、必要な情報をわかりやすく提供するとともに、問題提起型の広報紙づくりに取り組む必要があります。
- 活字離れが進むといわれる若年層等への情報発信を強化するため、インターネットの活用など新たな取組が求められています。

＜行政評価委員会からの意見＞

意見なし

○施策指標（目標）及び達成状況 **Plan**

Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H20)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	進捗率
市民の声を行政に届ける体制が整備されていると感じる市民の割合 (%)	目標	-	-	72.0	-		73.0	25%
	成果	70.6	73.6	73.0	70.0	71.2		
公文書や個人情報の開示決定における開示・非開示判断の適正度 (%)	目標	-	-	40.0	-		50.0	100%
	成果	33.3	57.6	69.1	68.1	68.8		
市民の声の受付件数【延べ値】(件)	目標	-	-	1,855	-		3,025	79%
	成果	365	1,512	1,982	2,189	2,473		
報道機関への情報提供件数【延べ値】(件)	目標	-	-	3,925	-		6,345	87%
	成果	775	3,063	3,966	4,780	5,608		
市ホームページへの1日平均アクセス件数(件)	目標	-	-	1,630	-		1,660	100%
	成果	1,599	2,046	2,014	2,359	2,300		

3. 取組内容

○課題解決への取組内容 **Do**

- 情報公開制度の適正な運用を行いました。
- 市政に対する市民の声を寄せていただくための制度を「広報なばり」などで周知に努めました。
- 広報なばりの発行のほか、FMなばりへの行政情報の提供などを行いました。
また、SNSの1つであるFacebookの公式ページで若者や市外の人への情報発信機能の向上を図りました。

＜行政評価委員会からの意見に対する取組内容＞

意見なし

○地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

- 市民から公募した広報特派員（1名）や広報メールサポーター制度を充実し、市民参画での広報紙づくりに努めました。（9月第4号）
- 地域づくり組織でまちづくりに取り組む皆さんを「まちづくり仕掛け人」と題し、4回掲載しました。（5月、7月、9月、11月、1月、各第2号）

4. 施策達成のための事務事業及び評価

（合計 3 事業）

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名	事業費（単位：千円）		担当室による評価		部局による評価	
		2013 (H25)	2014 (H26)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度
1008	広報活動費	26,749	22,635	B	実践している	継続（改善）	B
6017	情報公開推進事業	238	51	B	該当しない	継続（現行）	B
6018	情報公開推進事業	202	116	B	該当しない	継続（現行）	B
合計（単位：千円）		27,189	22,802				
小計（うち、一般会計分）		27,189	22,802				
小計（うち、特別会計・企業会計・組合会計分）		0	0				

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> 情報公開の開示決定における開示・非開示判断の適正度は目標値を達成しています。 市長のまちかどトーク、市長への手紙、パブリックコメントなどを通して、継続的な広聴活動を行っていますが、市民の声を行政に届ける体制が整備されていると感じる市民の割合は目標値を下回っています。 市のホームページへの1日平均アクセス件数は目標値を達成しています。 <p>以上のことと総合的に判断して評価しました。</p>

6. 今後の施策の方向性、改善方法 **Action**

<ul style="list-style-type: none"> 情報公開の基本方針に基づき、行政運営の透明性と説明責任を果たすため、職員の意識向上に努めるとともに、情報公開制度の適正な運用に努めます。 多様な方法を駆使し、継続的に広聴活動を進めるとともに、毎年実施している市民意識調査結果のより詳細な分析を行うなど、より的確に市民の意向を把握できるよう工夫、改善を重ねます。 「広報なばり」を月2回発行していることを生かし、市政情報を市民と共有化できる紙面づくりや、市民参加の紙面づくり・親しまれる紙面づくりに取り組み、市民の目線に立ったタイムリーでわかりやすい情報提供に努めます。また、インターネットの活用など新たな取組を進め、若年層を含めた多くの市民に市政情報を提供できるようにします。
